

当面的スケジュール

10 月 16 日 (火) INTRODUCTION のセクション (全員で分担)

10 月 19 日 (金) ライブラリ・ワークショップ

図書館 1 階オープンサテライトに集合。教室ではないので注意。

教科書持参のこと。図書館の ID、情報センターのアカウントとパスワードなど把握しておくこと。

10 月 23 日 (火) 発表とディスカッションのスタート!

10 月 26 日 (金) 休講

(以下、初回配布のシラバスを参照)

講義の進め方

1) テキストの内容発表

>発表の内容

- ①チャプターの抄訳、要約
- ②言及されている事例について調査し、紹介
- ③著者、主要な登場人物の解説
- ④取り上げられている社会運動を支える理論、批判する理論を考察
- ⑤コメント
- ⑥参考文献

>発表の方法

- ①ハンドアウトの配布
- ②パワーポイント
- ③映像資料その他、自由に準備

>担当者の決定

チャプターは全部で 38、発表の機会は 24 回

2) ディスカッション

強制コメンテーター制度の導入検討、あるいは・・・?

その他

スペースアルクの英辞郎 on the WEB <http://www.alc.co.jp/>

RNN 時事英語辞典 <http://rnnnews.jp/>